

半導体漫遊記

33

湯之上隆

日立時代の私の上司 書があった。しかし、
で、現在は半導体製造 なぜかドライエッチン
装置メーカー・ラムリ グだけがなかった。ド
サーチの取締役兼CT
Oである野尻一男氏
が、今年1月、『はじ
めての半導体ドライエ
ッチング技術(現場の
即戦力)』を技術評論
社から出版したII写真

ドライエッチング技術 即戦力になる入門書刊行

これまで、ドライエ
ッチング技術に関する
教科書的な書籍は存在
しなかった。リングラ
フィ、成膜、機械的化
学研磨(CMP)、洗
浄には、『はじめての
半導体〇〇技術』(工
業調査会)と言う入門

イエッチングにこそ、
入門書が必要だと思っ
ていた。

ではこの入門書を執
筆するには、どのよう
な素養が必要なのか?
列挙してみよう。

- ④半導体デバイスの基
本動作とプロセスフロ
ーが理解できている
- ⑤ドライエッチングダ
メージが分かっている
身もXである)その
数少ない候補者の一人
が野尻氏だった。
- ⑥最先端ドライエッチ
ング技術の動向、例え
ばHigh-kゲー

2009年、野尻氏
関係者を、私の頭の中
でふるいにかけると、
候補者はたった二人に
なってしまった(私自
編集者・大島氏が、野
尻氏の本を受け持つこ
とになった。こうして
3年越しで、今年1
月、野尻氏の本が技術
評論社から上梓され
た。

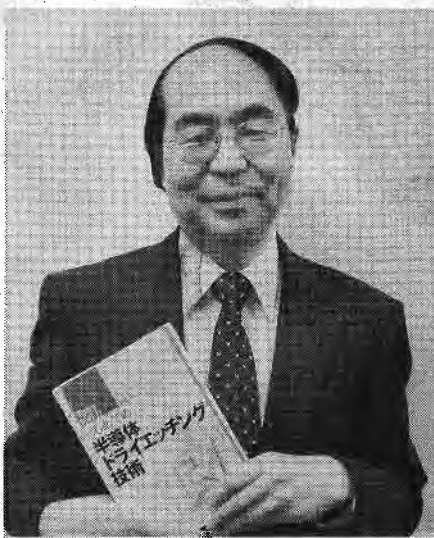
この本が普及して、
日本のドライエッチン
グ技術者が、良いプロ
セスを開発できるよう
なることを願ってや
まない。

ライエッチングは、リ
ソングラフィよりも多数
の装置を使い、多数の
材料を加工し、多数の
①プラズマやドライエ
ッチングの原理を正し
く理解している

②絶縁膜、メタル、ゲ
ートなど各ドライエッ
チング技術の勘所を熟
知している

③各装置の歴史的推移
を知っていて、かつ、
最先端装置の動向に詳
しい

④論理的で分かりやす
い文章が書ける



野尻一男氏と『はじめての半導体ドライエッチング技術』

追伸▽6月14日(木)
午前10時~午後5時、
総評会館(東京)にて、
野尻一男氏を講師と
する技術セミナー
「実践ULSIドライエ
ッチング技術の基礎
と最新動向」(電子シ
ャーナル主催)が開催
されます。本の中身よ
りさらに突っ込んだ話
が聞けるものと思いま
す。(半導体技術者・
社会学者)